****

**『 』とは**

○趣旨

「」は、ののにより、のにのについてのとをとともに、が、、あらゆるのににするをめることをとして、の「の」（）にものとしてされました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | （）においては、として、すべてののあるに、「のが、そのにふさわしいをされるを」こと、「をするとして、、あらゆるのにするが」ことをするとともに、「も、にて、をとして、することのをするをしてはならない」ことをにしています。  のを「」（141224）においては、がべきとして、もがにとをし「」をいます。このような「」は、がそれぞれのとをし、にことによりはじめてできるものです。  ●経緯  にがされ、それまでを「の」といたから、からまでを「」とへとた。 　は、（）に「の」がでされたであり、をして、にがを「の」とすることにしました。、にがにに、を「の」とすることがにもされました。 　、は、（）に「に」がでされたであり、これをして（）のにおいて、を「デー」とすることが  されています。 　「デー」であるからの「の」であるまでのについては、７にが「」とすることをしています。 　ののにより、「の」は「」へとされ、これまで  でされていた「」もにものとなりました。 |  |

[](http://ord.yahoo.co.jp/o/image/_ylt=A2RA0h8Q_dZVAVQA9weU3uV7/SIG=13c51pjc3/EXP=1440239248/**http:/stat.ameba.jp/user_images/20100529/00/mikkon2010/23/6b/j/o0500034810563874108.jpg)